

# 情報提供

那医発第 500 号  
令和5年12月11日

施設長 各位

那覇市医師会

会 長 友利 博朗  
担当理事 宮城 淳



平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。  
沖縄県医師会より「第 36 回日本医師会主催『指導医のための教育ワークショップ』(2024 年 3 月 9 日～10 日) の開催について (ご案内)」が届きましたので情報提供します。つきましては、参加を希望する方は、1月4日(木)までに別紙に必要事項をご記入の上、那覇市医師会 (FAX098-867-3750) にFAXにてお申込みください。☆ 問合せ先 (那覇市医師会 事務局:宮城・前泊 / 電話 098-868-7579)  
.....記.....

冲医発第 1337 号 F  
令和 5 年 12 月 11 日

地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会

常任理事 大屋 祐輔



第 36 回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」  
(2024 年 3 月 9 日～10 日) の開催について (ご案内)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会より、別紙のとおり「第 36 回指導医のための教育ワークショップ」の開催についてご案内があります。

同ワークショップは、日本医師会館に於いて対面形式にて行われるもので、日本医師会としては、地域医療において、臨床研修および医学生の臨床実習に指導医として携わることに関心と意欲のある医師の推薦を望んでおります。

つきましては、貴会に参加希望者がおられましたら、貴会にて「別紙：参加希望申込書」を取り纏めの上、来る 1 月 9 日 (火)迄に本会宛 FAX (098-888-0089) にてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、参加申込が多い場合は、抽選とさせていただきますとともに、受講にかかる費用は参加者ご自身の負担となりますので予めご了承くださいますようお願いいたします。

謹白

記

【第 36 回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」】

日時：2024 年 3 月 9 日 (土) 9:00～3 月 10 日 (日) 16:25

会場：日本医師会館 5 階会議室

方法：2 日間のワークショップ形式

参加者：7 年以上の臨床経験を有する者 (都道府県医師会推薦で、日本医師会会員優先)

参加費用：日本医師会会員 4 万円/都道府県医師会会員または地区医師会のみ会員 6 万円

## 第36回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」確認書・参加希望申込書

地区医師会：\_\_\_\_\_

担当者名：\_\_\_\_\_

私は、以下のすべての事項に承諾し、第36回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」への参加を希望します。

1. 2日間すべての内容に参加できること。
2. 基本的なパソコンの使い方に加え、メールの送受信、OS やソフトのインストール・アップデート、Word、Excel、PowerPoint の使用に十分慣れていること。
3. 本ワークショップは、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付け医政発第0318008号厚生労働省医政局長通知）に基づき開催されることについて了解すること。

●上記開催指針については、以下サイトを参照のこと。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000068462.html>

年 月 日

医療施設 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

フリガナ： 氏 名：	性別：	年齢：
医療機関名：	役職：	診療科：
メールアドレス： ----- (事務担当者名・メールアドレス： ) 参加可否のメールをCCでご連絡します。参加希望者と連絡が取れない場合に備えて、できるだけ記載してください。		
日医会員： 会員 ・ 会員外	都道府県または郡市区医師会： 会員 ・ 会員外	
受講理由： ・ 臨床研修制度における指導医要件 ・ 学会専門医制度における指導医の認定・更新 ・ その他 ( )		
臨床研修の指導医講習会の受講歴： 有 (主催者名： ) ・ 無		

※参加を希望される方は、上記事項に承諾・記名のうえ、案内のあった地区医師会にお申込みください。

※記入されたメールアドレス宛に日医より1月17日(水)に参加の可否のメールをお送りします。未着の場合、必ずご連絡ください。メールアドレスはわかりやすく丁寧に記載してください。

※workshop@po.med.or.jp からご連絡します。受信できるよう設定してください。

※代理で申込みされる場合、必ず参加希望者本人から上記事項の承諾を得てください。

地区医師会は、優先順位がある場合は摘要欄に順位をご記入下さい。

摘要欄 (地区医師会用)

## 日本医師会 第36回「指導医のための教育ワークショップ」

### 趣旨

わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（CBT・OSCE）の標準化などの取り組みが重ねられてきた。令和3年の医師法改正により共用試験が医師法に位置づけられ（令和5年4月1日施行）、診療参加型臨床実習の実質化が期待される。

かかる状況の下、医学部・医科大学では、地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。

このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップを開催する。

本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。

なお、平成21年4月より、本ワークショップをはじめとする医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講したことが医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。

主 催 日本医師会

テーマ 研修医へのカリキュラム立案

日 時 2024年3月9日（土）9時00分～3月10日（日）16時25分

会 場 日本医師会館 5F会議室

方 法 2日間のワークショップ形式（講習時間16時間00分）  
※宿泊の手配は受講者自身による。

参加者 32名  
都道府県医師会推薦参加者（7年以上の臨床経験を有する者）  
※日本医師会員を優先する。

申込方法 都道府県医師会を通じて申し込む。

参加費用 日本医師会員 4万円  
都道府県医師会員または郡市区医師会のみの会員 6万円  
非会員 8万円

**【留意事項】**

事前振込みとし、開催前3日以降（3月6日以降）のキャンセルについては返金しない。

**修了証** 日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付け医政発第0318008号）に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行する。

**日本医師会生涯教育制度** 14.0単位・9カリキュラムコード

カリキュラムコード

「1：医師のプロフェッショナリズム」、「4：医師－患者関係とコミュニケーション」、「5：心理社会的アプローチ」、「6：医療制度と法律」、「7：医療の質と安全」、「10：チーム医療」、「12：地域医療」、「15：臨床問題解決のプロセス」、「0：最新のトピックス・その他」

**ワークショップスタッフ**

ディレクター

角田 徹	日本医師会副会長
釜薙 敏	日本医師会常任理事

チーフタスクフォース

福井 次矢	東京医科大学茨城医療センター病院長
-------	-------------------

タスクフォース

内田 博	東京都健康長寿医療センター麻酔科
倉本 秋	一般社団法人高知医療再生機構理事長
小林 大輝	東京医科大学茨城医療センター総合診療科教授
高村 昭輝	富山大学医学部教授
羽金 和彦	宇都宮保健所所長

**事務局**

日本医師会生涯教育課

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

e-mail : syogai@po.med.or.jp

TEL 03-3942-6139 (直通)

第36回 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」プログラム  
 テーマ「研修医へのカリキュラム立案」(案)

第1日 2024年3月9日(土)

時刻	形式	所要時間	内容
			受付
9:00		10分	プレテスト
9:10			開会 ディレクター・タスクフォース挨拶
9:20	P	30分	参加者他己紹介(2分+2分、1人30秒)
9:50	PL	10分	ワークショップとは
10:00	(1時間10分)		GW1:あなたが今思う「理想の医師はどんな医師？」
(10:00)	PL	10分	KJ法
(10:10)	G	40分	I 10分, G 30分
(10:50)	P	20分	発表・討論(各グループ5分:発表4分、討論1分)
11:10	PL	30分	最近の卒前教育の現状
11:40		休	憩(5分)
11:45	PL	30分	医師臨床研修制度の理念と概要・到達目標・修了基準
12:15	PL	30分	カリキュラムとは
12:45		昼	食(40分)
13:25	(2時間10分)		GW2:教育目標
(13:25)	PL	20分	教育目標とは
(13:45)	G	10分	ユニットテーマの選択
(13:55)	G	70分	教育目標作成
(15:05)	P	30分	発表・討論(各グループ7分30秒 :発表5分、討論2分30秒)
15:35		休	憩(5分)
15:40	(2時間20分)		GW3:教育(学習)方略
(15:40)	PL	20分	教育(学習)方略とは
(16:00)	G	80分	教育(学習)方略作成
(17:20)	P	40分	発表・討論(各グループ10分:発表7分、討論3分)
18:00		休	憩(5分)
18:05	PL	30分	コーチング(動画)
18:35	(1時間10分)		ロールプレイ テーマ:研修医の指導方法
(18:35)	PL	5分	トリガー動画
(18:40)	G	40分	シナリオ作成
(19:20)	P	25分	発表・討論(各グループ5分、全体討論5分)
19:45	P	10分	第1日目の評価記入・提出
19:55			写真撮影・第1日終了

第2日 2024年3月10日(日)

時刻	形式	所要時間	内容
9:00	PL	5分	振り返り
9:05	(2時間40分)		GW4:教育評価
(9:05)	PL	5分	ブレ教育評価演習
(9:10)	PL	20分	教育評価とは
(9:30)	G	85分	教育評価作成
(10:55)	P	36分	発表・討論(各グループ9分:発表7分、討論2分)
(11:31)	P	9分	教育評価まとめ
(11:40)	PL	5分	ポスト教育評価演習
11:45		昼食	(40分)
12:25	P	5分	教育評価演習結果発表
12:30	(1時間50分)		SEA Session
			テーマ:研修医の指導方法
(12:30)	PL	15分	SEA体験説明
(12:45)	G	20分	SEA体験
(13:05)	PL	5分	「SEA体験」作業指示
(13:10)	G	25分	SEA体験(プロダクト作成)
(13:35)	PL	15分	SEA体験全体発表(各グループ2分、全体討論7分)
(13:50)	PL	20分	SEA体験解説
14:10		休憩	(5分)
14:15	(1時間15分)		GW5:指導医に求められる資質・能力
(14:15)	PL	10分	KJ法
(14:25)	G	40分	指導医に求められる資質・能力作成 (2次元展開法)
(15:05)	P	25分	発表・討論(各グループ5分、全体討論5分)
15:30	P	5分	ポストテスト
15:35	P	30分	第2日目の評価記入・提出 参加者コメント(1人30秒) プレテスト・ポストテスト結果発表
16:05			修了証授与 閉会挨拶 閉会
16:25			終了

I (Individual work): 個人作業

PL (Plenary lecture): 全体講義

G (Group work): グループ作業

P (Plenary session): 全体討論